



# 第91号

2023年5月発行



## ありがとう

3月25日静修小学校、高橋小学校、  
高橋認定こども園で、閉校式・閉園式  
が開催されました。

|                            |      |
|----------------------------|------|
| 3月定例会の報告……………              | 2～5  |
| 一般質問に20人……………              | 6～16 |
| 陳情……………                    | 17   |
| 12月定例会・1月臨時会の委員会意見と当局回答 …… | 18   |
| 意見交換会をしませんか？……………          | 19   |
| 6月定例会のお知らせ・編集後記……………       | 20   |

# とよおかし 議会だより



編集／議会広報広聴特別委員会 発行／豊岡市議会

〒668-8666 豊岡市中央町2-4 TEL 0796-23-1119 FAX 0796-24-8041  
URL <http://www.city.toyooka.lg.jp> E-mail [gikai@city.toyooka.lg.jp](mailto:gikai@city.toyooka.lg.jp)



## おまけ

# 2023年度

# 当初予算 すべて原案可決

教育長 嶋 公治氏を  
引き続き任命

## 可決した主な議案

### 2022年度一般会計補正予算

#### ●主な増額経費

- ・障害者(児)自立支援給付事業費 1,128万円
- ・商店街消費拡大支援事業費 2,400万円
- ・上野橋整備事業費 1,900万円
- ・土地取得費 334万円 ほか

指定管理者の指定、条例制定および改正、2022年度補正予算、2023年度当初予算、固定資産評価審査委員会の委員選任、農業委員会委員の任命、教育委員会の教育長ならびに委員任命、委員会提出議案などを審議しました。

主な議案の審査状況をお知らせします。



ホームページでも議会の情報をご覧いただけます。 **豊岡市議会**

検索

## 《賛否が分かれた議案》 一般会計当初予算

### 【反対討論(要旨)】

超過課税について、従来から見直しを求めてきた。臨時的な財源と考えており、年限を切るか廃止を検討すべき。個人市民税の超過課税は廃止を求める。

新文化会館の整備について、建設資材の高騰で全体工事費が65億円、3億円の増加となっている。今後も建設資材の高騰による予算の増加が危惧される。今の市民会館を改修し利用すべきだ。

但馬空港利用促進補助事業についても、補助率が少し下がったとはいえ50%近くであり高い。公共交通への補助はバスや鉄道の充実を図るべきであり反対である(日本共産党豊岡市会議員団)

### 【賛成討論(要旨)】

超過課税について、本市の自主財源は約3割しかなく、現在と未来に向けた市民要望に添えていく必要がある。

新文化会館の整備について、国の有利な財源の活用や建設費の抑制にも努めている。多くの市民が活用できる施設となる施策が含まれている。

但馬空港利用促進補助金は、「小さな世界都市」を目指す中で交流人口を増やす必要がある。従来通りの補助金は利用者も使いやすくなることから、賛成である。(豊義会、令和とよおかクラブ、豊岡市議会公明党)

意見が分かれた議案は起立により採決します



## 《賛否が分かれた議案》

### 国民健康保険税条例の改正・国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算

#### 【反対討論(要旨)】

5億円の基金からの基金投入がなぜ7,000万円なのか。1億円投入して税の引き下げをできないのか。標準家庭2,400円/年の引き上げは高額な国保税をさらに引き上げるもので反対である。

(日本共産党豊岡市会議員団)

#### 【賛成討論(要旨)】

豊岡市国民健康保険運営協議会では7,000万円取り崩し案に賛成されている。県統一時期2027年、移行時期2030年に向けて取り崩しを平準化するもので賛成である。

(豊義会)

3月  
定例会

# 議案審議

2月24日～3月24日 (29日間)

## 意見が分かれた議案の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。

賛成は「○」、反対は「×」、議長は採決に加わらないので「／」、欠席は「欠」で表示しています。

| 会 派 名                                      | 豊義会     |           |           |           |           |           |           |           | 令和とよおかクラブ |      |      |           |           |           | ひかり       |           | 日本共産党<br>豊岡市会議員団 |           | 豊岡市議<br>会公明党 |           | 会派おそろ     | 審<br>議<br>結<br>果 |           |      |           |    |
|--------------------------------------------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------------|-----------|--------------|-----------|-----------|------------------|-----------|------|-----------|----|
| 議 員 名<br><br>議 案 名 等                       | 浅田<br>徹 | 荒木慎大<br>郎 | 岡本 昭<br>治 | 木谷 敏<br>勝 | 小森 弘<br>詞 | 芹澤 正<br>志 | 前田 敦<br>司 | 森垣 康<br>平 | 米田 達<br>也 | 石田 清 | 清水 寛 | 田中藤一<br>郎 | 田原 宏<br>二 | 福田 嗣<br>久 | 松井 正<br>志 | 太田 智<br>博 | 西田 真             | 義本みど<br>り | 上田 伴<br>子    | 須山 泰<br>一 | 村岡 峰<br>男 |                  | 芦田 竹<br>彦 | 竹中 理 | 前野 文<br>孝 |    |
| 第10号議案 豊岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について        | ○       | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○    | ○    | ○         | 欠         | /         | ○         | ○         | ○                | ○         | ×            | ×         | ×         |                  | ○         | ○    | ○         | 可決 |
| 第25号議案 令和5年度豊岡市一般会計予算                      | ○       | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○    | ○    | ○         | 欠         | /         | ○         | ○         | ○                | ○         | ×            | ×         | ×         |                  | ○         | ○    | ○         | 可決 |
| 第26号議案 令和5年度豊岡市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）予算        | ○       | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○    | ○    | ○         | 欠         | /         | ○         | ○         | ○                | ○         | ×            | ×         | ×         |                  | ○         | ○    | ○         | 可決 |
| 陳情第1号 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書 | ×       | ×         | ×         | ×         | ×         | ×         | ×         | ×         | ×         | ×    | ×    | ×         | 欠         | /         | ×         | ×         | ×                | ×         | ○            | ○         | ○         | ×                | ×         | ×    | 否決        |    |

# 予算決算委員会の意見・要望

2023年度一般会計当初予算

## ジェンダーギャップ解消推進 拡大

- ・戦略の進行管理・ジェンダー視点の主流化推進  
市民主体の戦略会議と市職員による庁内推進委員会にて戦略の進行管理を行い、ジェンダー視点のある政策を推進
- ・市民の理解拡大と意識・行動変革の促進
- ・豊岡みらいチャレンジ塾 2023 の開催  
女性を対象とした人材育成プログラムを実施（2年目）
- ・市民向けの意識啓発・理解促進ツールの制作 **新規**
- ・ジェンダー平等をテーマにした豊岡市オリジナル絵本の制作 **新規**  
オリジナル絵本を制作し、市内の学校園や図書館・子育てセンター等に配布し、保育・教育に活用

○事業期間 2019 年度～ 2030 年度

○予算額（補助率等） 7,054 千円（地方創生推進交付金 補助率：交付対象額の 1/2）

### ▼委員会意見・要望▼

本市では現在、ジェンダーギャップ対策を重点的に取り組まれている。一方、全国では S D G s や L G B T Q、多文化共生を強く進めている自治体も多くある。

4 月からの新たな組織では、これらの施策の担当部署が分かれている状況が改善されるので、しっかり連携して取り組まれない。

## 新文化会館の整備 継続

豊岡市民会館と旧出石文化会館のホール機能を統合する形で豊岡市の文化創造の拠点となる新たな文化会館を整備する。2023 年度は、2022 年度に作成した実施設計をもとに施設の整備工事に着手する。また、管理運営の基本方針、事業計画、収支計画などについて管理運営計画の検討を開始する。

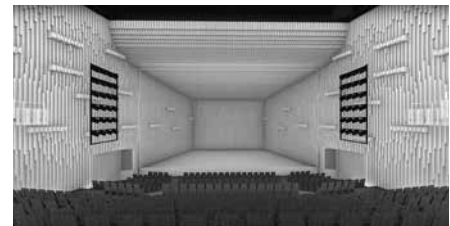
### ○整備スケジュール（予定）

- 2023 ～ 2024 年度 管理運営計画の策定
- 2023 ～ 2025 年度 整備工事
- 2026 年度 開館
- 2026 ～ 2027 年度 現豊岡市民会館解体後、駐車場整備

○事業期間 2018 年度～ 2027 年度

○総事業費 6,524,000 千円

○予算額 1,181,604 千円（財源 公共施設等適正管理推進事業債 1,017,100 千円 公共施設整備基金 118,600 千円 森林環境基金 39,000 千円）



大ホール内観イメージ

### ▼委員会意見・要望▼

当初の計画を大きく上回る予算規模となっており、今後、一円でも軽減する努力が必要である。 コロナ禍の影響などで大幅な資材高となっており、今後も想定以上の巨額の追加予算の可能性も考えられるので、現在示されている予算内に収めることを前提に実施されるように強く要望する。

また、今後想定以上の予算額になる場合には、事前に議会と協議を行うとともに、新文化会館整備事業は、市民の大きな負担を伴うことを十分理解して実施されたい。

## 竹野小中一貫校の整備 新規

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画に基づき、竹野中学校敷地内に小学校舎を新たに設け、小学校と中学校を施設一体型小中一貫校として整備する。

○事業期間 2023 年度～ 2024 年度 ※ 2025 年度 開設予定

### ○総事業費（補助率・負担率等）

- 小学校校舎新築 604,899 千円（過疎対策事業債 100%）  
うち 2023 年度予算 設計委託料 38,289 千円
- 中学校校舎改修 514,104 千円（過疎対策事業債 100%）  
うち 2023 年度予算 設計委託料 33,766 千円



### ▼委員会意見・要望▼

実施設計に小、中合わせて 72,055 千円の予算が組まれているが、一昨年建替え案が示された時点より、移転後の跡地がどうなるのかを不安視する声があった。施設一体型小中一貫校について何ら反対するものではないが、跡地については未だ議論もなされておらず、地域住民の理解も得られていない現状がみられる。

今後の市政において、施設一体型小中一貫校推進の中、先例となる竹野のみならず、市内各地域においても廃校後の跡地利用については地域住民との対話を重ね、理解を求めるとともに、意見に向き合っていただきたい。

# 2023年度予算

## わが市の家計簿



### 一般会計予算額を家計(月額30万円)に例えてみると...

豊岡市の2023年度一般会計予算額471億7,000万円を、月収30万円（年収360万円）の家計に置き換えてみました。

2022年度と比較してみると、収入の借金（市債）が4千円増えています。また、支出の借金返済（公債費）が3千円減りましたが、家の増改築など（投資的経費）が5千円増えました。

#### 収入

|                              |                   |
|------------------------------|-------------------|
| 給料                           | 18万7千円<br>(62.3%) |
| うち基本給（市税）                    | 6万2千円             |
| うち諸手当、期末手当（地方交付税など）          | 12万5千円            |
| パート収入<br>（使用料及び手数料）          | 5千円<br>(1.7%)     |
| 親からの仕送り<br>（国県支出金など）         | 5万2千円<br>(17.3%)  |
| 事業収入<br>（分担金及び負担金、寄附金、諸収入など） | 1万8千円<br>(6.1%)   |
| 預貯金の取崩し（繰入金）                 | 1万6千円<br>(5.4%)   |
| 借金（市債）                       | 2万2千円<br>(7.2%)   |
| 合計                           | 30万円<br>(100.0%)  |

#### 支出

|                         |                   |
|-------------------------|-------------------|
| 食費（人件費）                 | 5万3千円<br>(17.7%)  |
| 光熱費などの生活費<br>（物件費・補助費）  | 10万1千円<br>(33.7%) |
| 家族の医療費（扶助費）             | 4万8千円<br>(15.9%)  |
| 車や家具の修理費<br>（維持補修費）     | 1千円<br>(0.4%)     |
| 子どもたちへの仕送り<br>（他会計繰出金）  | 1万8千円<br>(6.0%)   |
| 家の増改築など<br>（投資的経費）      | 3万2千円<br>(10.7%)  |
| 貯金など<br>（積立金・貸付金・出資金など） | 8千円<br>(2.7%)     |
| 借金返済（公債費）               | 3万9千円<br>(12.9%)  |
| 合計                      | 30万円<br>(100.0%)  |

**貯金残高** 年収360万円に対し 157万5千円  
（基金のうち、将来の市債返済のための積立金が21万2千円、その他の積立金が136万3千円）

**借金残高** 年収360万円に対し 313万3千円  
（家の増改築経費＝投資的経費の借金が210万6千円、その他の借金が102万7千円）

地方交付税は市の予算額の約36%を占める依存財源ですが、その目的は、税収の多い自治体と少ない自治体間の財源調整などのために、いったん国が集めた税を地方自治体に再配分しているものです。そこで、本来的に地方自治体の収入と言えることから、ここでは「給料（諸手当、期末手当）」に区分しています。

#### 2023年度 豊岡市予算（予算規模と対前年度伸率）

|       |               |                       |
|-------|---------------|-----------------------|
| ○一般会計 | 471億7,000万円   | (+13億1,000万円、+2.9%)   |
| ○特別会計 | 209億9,141万2千円 | (+2億1,896万9千円、+1.1%)  |
| ○企業会計 | 158億2,944万9千円 | (+5億7,024万3千円、+3.7%)  |
| ◎総額   | 839億9,086万1千円 | (+20億9,921万2千円、+2.6%) |

# 3月定例会

※ここに掲載する質問・答弁は、3月6日～10日のものです。  
内容については、昨今の社会情勢・対応策等、日々状況が変わってきています。

# 一般質問に20人

市民の皆さんの身近な問題、市の予算や政策など、  
さまざまな課題について活発な議論を交わしました。

市議会の本会議が  
インターネットで  
ご覧になれます！

インターネットにより、  
定例会の様子をライブ中継と録  
画中継で映像配信  
しています。  
ぜひご覧ください。

豊岡市議会インターネット中継

検索



スマートフォンで  
も定例会のライブ  
中継を配信！

## 代表質問

岡本昭治 (7ページ)

- 市長総括説明
- 教育行政の方針と施策の展開
- 豊岡市における人事異動の考  
え方

松井正志 (7ページ)

- 市長総括説明
- 当初予算編成
- 教育行政の方針と施策の展開

村岡峰男 (8ページ)

- 市長総括説明
- 令和5年度予算
- 教育行政の方針と施策の展開

太田智博 (8ページ)

- 市長総括説明
- 地方創生の取り組み概要
- 主要事業の概要
- 道路整備
- 除雪

竹中理 (9ページ)

- 市長総括説明
- 教育行政の方針と施策の展開

## 個人質問

義本みどり (9ページ)

- インターネットでの人権侵害
- 学校給食
- 子育て総合センター
- ファミリーサポート制度
- 放課後児童クラブ
- 子どもの貧困対策

米田達也 (10ページ)

- 過疎地域の未来のまちづくり
- 障害者支援
- 組織改編に伴う諸課題

荒木慎太郎 (10ページ)

- 部活動の地域移行
- 不妊治療

田中藤一郎 (11ページ)

- 豊岡市の地方創生

森垣康平 (11ページ)

- 観光施策
- 少子化対策
- 里親制度

上田伴子 (12ページ)

- 子ども医療費の無料化
- 豊岡市における幼児教育・保  
育及び放課後児童のあり方計  
画
- 国民健康保険税
- 障害者支援
- 積雪時の停電対策

清水寛 (12ページ)

- 地域福祉と地域医療

芦田竹彦 (13ページ)

- 物価高騰対策
- 子育て
- 子ども・若者の意見の集約
- 行政の効率化

●教育

前田敦司 (13ページ)

- 市の取り組みの共有方法
- 自然を活かした子育て支援
- 道の駅「神鍋高原」改修

石田清 (14ページ)

- 子ども・子育て支援の考え方  
と喫緊の施策
- 豊岡市の経済構造の把握と施  
策
- 国府地区の洪水被害低減対策  
の現状と今後

須山泰一 (14ページ)

- 市内3つの公立病院の連携
- 新文化会館建設計画
- 学校給食の補助

芹澤正志 (15ページ)

- 観光関連
- 移住定住促進施策
- 防災行政無線

小森弘詞 (15ページ)

- 社会福祉政策
- コウノトリ関連政策
- 公共施設マネジメント
- 新型コロナウイルス感染症対  
策

前野文孝 (16ページ)

- 令和5年度予算
- 旧町各地における地方創生
- 豊岡市の地域医療
- 教育
- 経済対策

浅田徹 (16ページ)

- 道路整備
- 内水対策の推進
- 防災対策の推進
- 農業の振興



写真下の **二次元バーコード** で  
質問の録画映像をご覧ください

■代表質問

## 予算全体に流れる市長の思いは

**答** 財源の問題で思いのすべてが反映していない

### 市長総括説明

**問** キャッチコピーを「まちの現在（いま）と未来のために」主人公は市民」とした大きな理由は

**答** 本来なら、まちの未来のためにとしたいところだが、まちの現在（いま）を一步ずつ一歩ずつ、少しずつ少しずつ進んでいる状態を示している。

**問** 2023年度豊岡市においてどのような項目を重点施策としたのか

**答** 新文化

会館整備、

組織改編な

ど、行政サ

ービスの向

上、妊婦健

診助成額の

増額、特定

不妊治療の

まちの現在と未来のために  
～ 主人公は市民 ～

#### 基本姿勢

- 1 市民の日々の暮らしを支え続ける。
- 2 社会経済活動の再開に全力で取り組む。
- 3 基本構想に掲げる「小さな世界都市-Local & Global City-」を実現する。
- 4 地方創生を的確に進める。
- 5 4つの危機（災害、コミュニティ、経済、財政）からの脱却を目指す。的確に対応する。

#### 議員のひとこと

施策の選択はあっても、停滞は認められない。



2023年度当初予算編成の考え方

### 教育行政の方針と施策の展開

**問** 本市の小・中学校に勤務する教職員の長時間労働の実態と改善に向けた取り組み状況は

**答** 豊岡市学校における働き方改革推進方針を策定し、定時退勤日、ノー会議デー等の設定をはじめ、校務支援システムの活用や部活動指導員、スクール・サポート・スタッフ等、外部人材を配置するなど、教職員の総業務量の削減を進めている。

1月現在での教職員超過勤務時間の現状は、昨年度と比較して1人当たり月平均時間で小学校で2時間41分の減、中学校で37分の減となり、小・中学校とも減少の兆しを見ている。

2023年度当初予算編成の考え方

## 市長として最適の判断をすべき

**答** 努力してきたので今後もその気持ちで

**問** 大型の投資的事業は、一度着手すると途中でやめることができないと聞く。市長の立場を船長に例えた場合、乗組員や船を危険にさらす恐れのあるときは、勇気を持って撤退できるか真価が問われる。前例や慣例にとらわれずに、最適の判断をすべきと思うがどのような認識か。今後いろいろな事情が出てくると思うが、市長としての決意は

**答** 就任以来、行政の継続性などを用意しつつ、世の中の変化を敏感にとらえ、その都度最善の判断をするよう努力している。いろいろな角度で見て、やめるものはやめると判断してきたが、今後もそ

たい。指摘の点は、庁内で検討したい。

**人** 人々を思いやる気持ちをどのように醸成するか

**問** 他人の存在を認め、人を思いやる心や他人を敬う心を持つことは、一生の生き方を左右するといえる。このような心を醸成するために、学校現場ではどのような取り組みをしているか

**答** 指摘の点は教育の不易であると考えており、学校教育全体を通して心の力の育成に取り組んでいる。価値の押しつけや教え込みにならないよう、体験や対話による深い学びを目指している。社会が変わる中で、学校教育活動の根底に認め合うこと、思いやることを置き、実践に当たっていききたい。

**問** 既存の超過課税は臨時的な収入であり、年限を区切って市民の判断を仰ぐ機会を設ける必要がある。兵庫県の県民緑税は手続きを踏んでいるので、そのような姿勢を持つべきではないか

**答** 今のところ超過課税を廃止する考えはなく、必要な財源として活用し



前例にとらわれず最適の判断を



岡本 昭治 議員  
豊義会



松井 正志 議員  
令和とよおかクラブ





わが家の木材活用温水器

**問** 市民税と固定資産税の超過課税はいつまで市民から徴収するのか。個人市民税の所得割は全国で豊岡だけだ。財政が脆弱だから、超過課税を求めないと予算も組めず、市民の要望にもこたえられないということが

**答** 超過課税があったからこそ事業が進む

もうやめて!! 超過課税



村岡 峰男 議員  
日本共産党豊岡市会議員団



※水源涵養：森林が水資源をたくわえ育み守っている働き

「森林・林業ビジョン」の実効性

**問** 今年度予算における超過課税は、個人市民税、法人市民税、固定資産税合わせて、5億2千万円だ。超過課税相当額を下水道会計に繰り出しており、超過課税があったからこそ多くの事業・サービスが予算化できた。廃止するの

か54人に減少した林業労働者では絵にかいた餅になる。人材確保の市の覚悟を聞く

**答** 森林の洪水や渇水を緩和する水源涵養や、木材育成、国土保全の役割は重要だ。放置すると森林の適切な整備保全がで

議員のひとこと  
木材価格を上げれば、山の価値も上がる。外材でなく、国産材の利用を進めることだ。



市道における日中除雪の見直しを

**答** 路線指定した上で柔軟に除雪できるよう検討



太田 智博 議員  
ひかり



**問** 県道・市道の除雪基準についてはどうか



安全で安心な自動車運転ができる市道除雪を

**問** 県・市ともに積雪15センチを目安とし、おおむね午前8時までに作業を終えることにしている。日中の除雪については、市道は業者へ指示とし、県道は業者判断としている。

組織改編

**問** 新設や業務変更される部署など様変わりするが、所管課の意見を十分に聞き取りられ、それを反映された結果なのか。また、課員に目的や方向性をしっかりと伝えられているのかどうか

**答** 定例庁議の場で市長から各部長に説明し、それを各課長や課員に対し

防犯カメラ設置補助

**問** 安全で安心なまちづくりを実現するための防犯カメラの設置実績は。また、今後の補助金の継続有無はどうか

**答** 過去3年では27基であり累計は61基である。県からの補助金については2024年度で終了。2025年度以降については、地域団体からの要

医療費無料化拡大

議員のひとこと  
安全・安心で高齢者や子どもが見守りのまちづくりの観点から防犯カメラの増設を要望する!



**問** 小学4年生以上の拡大スケジュールはどうか

**答** 犯罪抑止、高齢者、子どもの見守りの観点からの考えはどうか



写真下の **二次元バーコード** で  
質問の録画映像をご覧ください

■代表質問

## 物価高で市民生活が先行き不透明

### 追加交付など国の動向を注視し施策を検討

**問** これからも物価高は続く。政府は予備費を活用し追加交付も検討。4月からは水道料金も上がり市民生活は大打撃を受ける。国が交付金を出さなくても市の予備費を活用する考えはあるか。

**答** これからも物価高は続く。政府は予備費を活用し追加交付も検討。4月からは水道料金も上がり市民生活は大打撃を受ける。国が交付金を出さなくても市の予備費を活用する考えはあるか。

また、プロパンガス利用者への支援がなく不公平感があるがどうか

**答** 緊急経済対策として市民一人当たり5千円のプレミアムプラスや市内事業者へ省エネ設備等導入支援事業、独自施策として給食費の食材費高騰分の公費負担などを行ってきた。国の地方創生臨時交付金を活用してきたが、すでに全額執行済み。予備費4千万円は緊急的な公共施設の修繕や災害対応に予算計上している。新しい事業は議会を通して

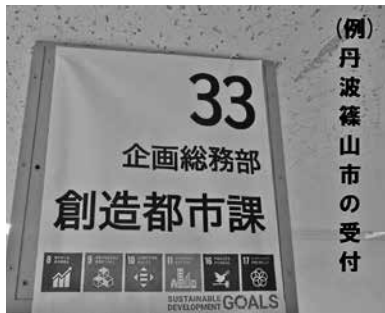
### SDGsの取り組み

議員のひとこと  
今後の国の動きを注視したい。



**問** 市役所の部署移動で受付が変わる。部署名の

(例) 丹波篠山市の受付



各部署の窓口にSDGsの取り組みアイコン掲示例 (丹波篠山市)

**問** 国府地区の災害対応について、丹波篠山市の成功例のようなポンプ設置を望むがどうか

### 災害対応ポンプ

**答** なぜ現金給付なのか迅速な給付が必要と考え実施したが、令和6年度以降検討する。

### 出産・子育て応援交付金

**問** 効果的な方法を研究し、SDGsに対する意識を醸成していきたい。

下にSDGsの17のゴールのアイコンを表示してはどうか



竹中 理 議員  
豊岡市議会公明党



■個人質問

## 現場職員の声をなぜ尊重しない

### 意見が言える環境、雰囲気にしていく

**問** WACCU TOY OKAのこども広場の看板は大きいですが、子育て総合センターの看板はス

タイリッシュだが小さくてわかりにくいがどうか

**答** 改善を検討する。

**問** 一時預かり室の場所と設備が、人手が少ない職員の負担になっている。子どもの安全のためにも現場職員の意見をよく聞いて改善すべきでは

**答** 現場と十分検討する。

議員のひとこと  
現場の困り感は市民サービスの低下に直結！現場を理解する努力を！



### ネット上の人権侵害

**問** インターネット上の部落差別に関する悪質な書き込みが問題となり、県

では自らがモニタリング事業を実施すると同時に市町の取り組み支援をしている。県内では本市を含め4自治体、市の中では本市のみが取り組めていない。実施への課題は何か

**答** 大きな課題はない。準備ができ次第進める。

**問** 給食センターの努力だけでは解決できない。何かアイデアは

**答** 生産者さんとの調整機能等の仕組みが今後できる可能性に期待したい。

議員のひとこと  
人権を大切にしたい！



### 給食に地元野菜を

**問** 学校給食で、厳しい衛生基準・細かい栄養基準・予算と調理時間の制約がある中で、地元野菜の使用率30%が本市の目標。日高センターは達成して

いるが、豊岡センターは達成していない。原因は食数が多いので献立に必要な地元野菜の調達に困難。また時間制約があるので、地元産ではないカット野菜を使用している。



義本みどり 議員  
ひかり



栄養教諭のひとこと「地元野菜を食べてほしい！」

議員のひとこと  
栄養教諭の願いです！





## 竹野小移転後跡地はどうなるのか

**答** ただ解体して平地にするということはない

**問** 廃校跡地の適切、有効な活用とは、誰にとって適切で有効なのか  
**答** もちろん市民の皆さま。その地域住民、市全体にとって。

議員のひとこと  
一番重要なことは、竹野地域の希望、意見、内容。



## 障害者 相談支援体制

**問** 昨年9月議会にて、計画相談支援事業所を立ち上げる事業者への、人的、経済的な支援を検討しているとのことだがその後の状況は  
**答** 財政支援については、新たに相談支援事業所を開設する事業所、新たに相談支援専門員を雇用、配置する事業所に対して、経費の一部として1人当



それぞれの地域に、皆さまにとってかけがえのない場所があります

たり年間200万円を最大2年間補助し、相談支援事業に取り組みやすい環境を整備し、相談支援事業所または相談支援専門員の拡充を図る。

**問** 療育が必要な子どもが事業所に空きがなく、必要な支援が受けられないと聞かれますが現状は  
**答** 事業所が9か所あり、年度初めに療育を希望される場合、入れ替わりもあることから、比較的用がしやすい状況であるが、年度途中で療育を希望される場合は、希望するタイミングで受けにくいことなどが課題。児童発達支援は2023年度38人に支給決定したが、18人が利用できていない状況にある。

## 議員のひとこと

一人でも多くから「このまちに住んでよかった」といわれるまちに。



米田 達也 議員  
豊義会



## 不妊治療助成制度の概要は

**答** 治療サイクル1回につき自己負担額の1/2

## 不妊治療助成制度

**問** 本制度に込められた思いは  
**答** 特定不妊治療による出生は本市の出生の約1割を占めている現状もある。本事業は少子化対策にも大変大きく寄与している。体外受精、顕微授精等の生殖医療に要する費用の一部を市単独で助成し、経済的負担の軽減を図ること、安心して不妊治療に向かう環境を整えることを目的としている。

**問** 不妊治療と仕事を両立するための普及啓発は  
**答** 具体的

にどうい

豊岡市特定不妊治療費助成事業  
2022年4月1日以降に治療を開始された方へ  
豊岡市では、経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療（生殖補助医療）に要した費用の一部を助成します。

- 1 対象者
- ① 申請する全治療期間及び申請日に豊岡市に住民票のある夫婦であること。  
(専業主婦等の特別な事情がある場合は申請料にお申し送りください。)
  - ② 特定不妊治療による治療以外の治療法によっては妊娠の見込みがないか、または極めて少ないと医師に診断されていること。
  - ③ 夫婦ともに保険証を持っていること。
  - ④ 妊産婦温存治療の助成や、他の自治体の助成を受けていないこと。
  - ⑤ 治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満であること。
  - ⑥ 申請時において、夫婦ともに豊岡市の税金に滞納がないこと。

## 不妊治療助成制度の詳細

**問** 具体的な指導者を新たに確

## 議員のひとこと

不妊治療の課題は経済面だけでなく周囲の理解も必要です。SNS、広報誌等で市に率先して普及啓発してもらいたい。



## 部活動地域移行

**問** クラブチームの監督やコーチの方々も検討委員会に入るか

**答** 本市においては、平日の夕方や休日に指導できる質の高い指導者を確保することは困難であると予想している。各スポーツ団体や文化芸術団体と連携を取り、指導者の確保や養成に向けて取り組んでいきたいと考えている。

## 議員のひとこと

少子化もあり、部活動を今の形で残すことが困難です。5月から始まる部活動在り方検討委員会で地域と連携し広く意見が集約されることを期待。



荒木慎一郎 議員  
豊義会





写真下の **二次元バーコード** で  
質問の録画映像をご覧ください

■個人質問

## 新文化会館整備事業とは

**答** 地域の文化拠点、将来へ引き継ぐべき施設

### 新文化会館整備事業

**問** 新文化会館整備事業の巨額な事業予算のあり方は、世間一般の常識外れの中、平然と市民負担を求める。この責任についてどう考えるのか

**答** 事業費を抑制するために本来求められている機能や規模が確保できない施設にならないよう、将来にわたって愛される文化会館にすることが行政の責任である。



厳しい財政、今後が本当に心配だ！すべては市民負担！

### 議員のひとこと

本当に怖い発想であり、つまるところすべては借金。借金で市民に対して負担が課せられる。「走り出したら止まらない」どうにかして今後はこの豊岡市の発想をかえていきたい。



紀以上の市民負担に対してどのように考えているのか  
**答** 現市民会館敷地の舗装を含んだ事業費の財源には、補助金等のほか主に半分の交付税措置がある。また、市債管理基金とかを充てて何とか市民のサービスに影響が出ないようにしていく。



田中藤一郎 議員  
令和とよおかクラブ



## 多岐にわたる少子化対策の方針は

**答** 結婚支援を中心に他の施策も取り組む

**問** 少子化対策と言ってもその施策は多岐にわたる。部や課をまたいで横断的に検討する場はあるのか。また今後の方針は

**答** 横断的に検討する場はない。婚姻数を増やすことを少子化対策として行ってきた。今後も継続しつつ、こども未来部などと連携して他の施策も検討していく。

**問** 結婚支援として、ハートリーフ推進室が設置され、成果をだしている。今回の組織改編によって廃止されるのはなぜか

**答** 暮らし創造部移住定住・若者係に移管し、移住定住や若者施策と一体的に行うことで、施策の幅も広がる



豊岡観光の要として期待される豊岡観光イノベーション

**問** 新たに観光文化部が創設され、観光政策課と豊岡観光イノベーションによって観光施策を実行していくようだが、業務分担や人員の配置はどうなるのか

### 観光施策

議員のひとこと  
少子化対策は総合的な取り組みが重要。早急な行動を！



**答** 観光政策課は企画、調整、広域団体の連携などを担い、豊岡観光イノベーションはインバウンド、国内誘客、周遊促進などの実務を担う予定。豊岡観光イノベーションは、観光地経営の核としての機能を高めるために、市からの派遣職員を増員するなどして体制の強化をする。

**問** 豊岡観光として地域間連携は重要と考えるが、各地域をつなぐ周遊施策と今後の方針は

**答** 広い豊岡にとって周遊は非常に大きなテーマと考えている。周遊を促すためには、魅力あるコンテンツ、移動手段、周知が必要。各観光協会、豊岡観光イノベーション、観光事業者と連携して周遊促進に取り組んでいく。



森垣 康平 議員  
豊義会





## 値上げしない国民健康保険税に！

### 答 運営協議会から答申いただいた額である



上田 伴子 議員  
日本共産党豊岡市会議員団



## 医療・福祉・介護と行政の関わり

### 答 市は地域包括ケアシステムを深化・推進する



清水 寛 議員  
令和とよおかクラブ



## 地域福祉と地域医療

### 問 医療・福祉・介護は

効率よく機能分担してき

たが、現場を担わない市

の役割はどこにあるのか

答 介護予防、生活支援、

生きがい対策、健康保持

等の保健・福祉サービス

を推進するとともに、介

護保険サービスの提供体

制を確保し、介護保険事

業の円滑な運営を図る老

人福祉計画・介護保険事

業計画を策定し、推進。

その中で地域包括ケアシ

ステム推進のため①在宅

医療・介護連携の推進②

認知症施策の推進③地域

ケア会議の推進④生活支

援・介護予防サービスの

充実・強化⑤高齢者の社

会参加促進の5つの視点

を重点施策としている。

とりわけ、在宅医療並び

に



既にモデル地区でない日高の地域包括ケアはどう進む？

計画で、日高地域をモデル圏域として日高地域作業部会を設け、各種団体が戦略体系図に基づいて事業推進することに取り組んだが、キーとなる団体や役割分担が曖昧で、具体的な取り組みには結びつかなかった。このため、2021年度の第8期計画で推進体制を見直し、5つの重点施策に取り組んでいる。

### 議員のひとこと

在宅を意識した介護や医療に変わりつつある中、地域福祉政策も地域医療体制も常に進化している。



### 福祉タクシース券をもっと利用しやすく！

### 議員のひとこと

基金や剰余金を使って値上げしない国保税額にすることが必要だ。



問 利用者79名に聞き取りをして、さまざまな意見があった。障害者福祉タクシース等利用助成と高齢者向きの外出支援サービス助成では、1回あたりの助成金額に差が出て、障害者より高齢者の方が優遇されている状況である。福祉にかかる移動手段については、2つの助成制度を一本化し、格差の是正を図る必要があると考えており、来年度具体的に検討を進める。

問 審議会では、当局提案の基金7000万円投入で、標準家庭で5%、年額2400円の値上げが多数決で決められた。物価高で市民生活は大変なので、5億円の基金のうち1億円を投入して値上げしない税額にすべきだがどうか

答 運営協議会では、2030年の完全統一まで7年間なので、平均して基金を取り崩すというところで、7000万円の基金を充てる案を示した。一人が1億円、あとの方は7000万円での決となった。

問 例年だと、国保の剰余金も基金に積み上げて税軽減に充てていたが、2022年度は3月の条例改正なのでそれができない。どうするのか

答 剰余金は被保険者の原資なので、次年度以降は税軽減に充てることができる。



どこに住んでいても公平に支援が受けられるように

問 日高をモデル地区とした地域包括ケアシステムの取り組み状況はどう

答 第7期介護保険事業



## 物価高から暮らしを守る対策は

**答** 国の動向を注視し、具体的な施策を今後検討

### 物価高騰対策

**問** プロパンガス利用者には軽減策がない。市の75%を超える世帯に対して、市独自の対策が図れないか

**答** 国において価格抑制に資する措置が講じられ、ガス事業者のコスト低減を図ることで、中長期的に小売価格の低減効果が出てくるとされている。

現段階では、市独自の軽減策実施の考えはない。

### いづも・若者議会

**問** 子どもや若者の意見を政策に反映させる場と仕組みを確立するために、こども・若者議会の設置を提案するがどうか

**答** こども基本法では、年齢や発達の程度に応じた子どもの意見表明機会の確保と子どもの意見尊重が基本理念として掲げられている。本市でも、子ども・子育て支援の充実を図る中で、当事者である子どもの意見を聞くことは必要であると考えている。国が実施しているモデル事業等を参考にしながら、新設するこ

ども未来部で検討する。

### 教職員の職場環境

**問** 教員は、学校運営や教材研究、部活動指導、保護者対応などで休暇が取りづらく、長時間労働も慢性化しブラック職場とも指摘をされているが、教員の働き方改革についてはどうか

**答** 豊岡市学校における働き方改革推進方針を策定し、定時退勤日、ノー会議デー等の設定をはじめ、校務支援システムの活用や部活動指導員、スクール・サポート・スタッフ等、外部人材を配置するなど、教職員の総業務量の削減を進め、働きやすい環境づくりに努めてきた。引き続き各学校の教職員の実態把握に努め、適正化を図る。



プロパンガス使用世帯にも負担軽減を！



芦田 竹彦 議員

豊岡市議会公明党



## 自然を活かした子育て支援の推進

**答** 制度を広報などで情報提供していく

**問** 国の制度で、官民が協力し、子どもの体験、読書活動などを支援するために、対象経費を定額給付するという「子どもゆめ基金」という制度がある。市内で活動されるガイド



国の制度を利用し自然体験をもっと身近に

団体や地域コミュニティ、子どもに関する事業を行っている方などを対象とした制度の説明会を開催することで、市の財源を

使うことなく、子どもたちに自然体験の機会、読書の機会を確保できると考えるがどうか

**答** 非常にいい制度だと思っており、広報や公式ホームページなどで情報提供に努めてまいりたい。神鍋高原のスキー場が、子どもたちにスキ

いただが、すべて市がやることはできない。

**議員のひとこと**  
公平という市の考えも理解できるが、引き続き実現に向けアイデアを模索していく。



**問** 道の駅「神鍋高原」改修に期待する効果は

**答** 地元の生産者や観光事業者とさらに連携し、より魅力あるサービスが提供できることによって、来訪者が増え、道の駅に地域経済活性化の拠点としての役割を期待する。

**問** 気候変動に対して部署をまたいで連携していく動きはあるか

**答** 担当課と温暖化対策を担当している部署で連絡調整を取りながら、取り組んでいきたい。



前田 敦司 議員

豊義会





※域際収支：地域外との取引による収支

## 伴走型相談支援の充実が必要

### 答 保健師等の専任職員を増員して充実を図る



石田 清 議員  
令和とよおかクラブ



**問** 出産・子育て応援事業は、現金給付と伴走型相談支援をパッケージとして行うものだが、新年度に相談支援の予算が含まれていないのはなぜか

**答** 国の補助を活用して保健師等の専任職員を増員し、相談支援の充実を図る予定である。妊娠届出時、妊娠7か月から8か月頃、出産後4か月頃の面談は既に行っている。

**問** 未就園児の保護者は必要な子育て支援を受けていないのではと懸念されている。何らかの対応をすべきではないか

**答** 保育園、認定こども園では未就園児の親子を対象とした公開保育や園庭開放、子育てセンターでは親子グループ活動のほか、子育ての相談や情報提供を行っている。

**問** 豊岡市経済ビジョンの策定に当たって、市の基盤産業をどのように把握しているのか

**答** 豊岡市産業連関表での域際収支黒字部門や産業の集積度合いから、宿泊業を中心とする観光産業や、かばん産業が基盤産業と捉えている。

**問** 生産年齢人口の減少で構造的な人手不足が予測されている。どのような対策を持っているのか

**答** ジョブナビ豊岡の運営やU・イターののためジェンダーギャップ解消、ワーキングホリデーの推進等を行っている。

**問** 国府地区洪水被害低減対策について、現在どのように進めているのか



八代排水機場への内水導水路

**問** 八代排水機場の機能発揮については、ポンプ能力に応じた水量が入る対策を検討する。塩辛樋門付近に設置した仮設排水ポンプは、効果を検証し、改善を図りたい。西芝樋門付近の冠水対策は、現況調査を始めており、財政的にも実現可能な対策として再検討する。県と市による内水対策検討会は3月に立ち上げる。

## 市として日高の病院維持を求めよ

### 答 要望は言えるが内容的なことは言えない



須山 泰一 議員  
日本共産党豊岡市会議員団



**問** 今回の予算案では豊岡病院組合負担金として約27億円が計上されている。その病院組合内の日高医療センターの入院を休止し、19床以下の診療所にするという計画が出され、患者や住民に不安が広がっている。

**答** 今回の予算案では豊岡病院組合負担金として約27億円が計上されている。その病院組合内の日高医療センターの入院を休止し、19床以下の診療所にするという計画が出され、患者や住民に不安が広がっている。

**問** 豊岡病院は早期の退院が求められ、その後に転院できる回復期や慢性期の病床は不足している。

**答** 豊岡病院は早期の退院が求められ、その後に転院できる回復期や慢性期の病床は不足している。

**問** 医師が足りないと言われるが医師の配置の問題がある。県養成医師の派遣は20人と増えている。出石医療センターのように豊岡病院の支援があれば病院機能は維持できる。豊岡病院組合は豊岡市と朝来市で構成されている。市民が安心できるよ

**問** 今回の最も大きな問題は市民不在であることだ。市民の声を無視して一方的に計画が進められている。わずか6年前に



頼りがいのある地域の公立病院 日高医療センター

やはり診療所にする動きがあったが、多くの市民が病院維持を求め、「30床程度は維持する」と病院維持が約束された。それが今回ほごにされている。

眼科移転の5か月前に「診療所にする」と素案が出され、議会に正式に諮る前から診療所にする動きが進んでいる。市民から見ると「もう決まったこと」と諦めが広がる。これでいいと思うのか

**答** 正確に何も承っていないので判断をしかねる状況である。

#### 議員のひとこと

「市内3病院の連携」で市民が安心して医療を受ける権利を守ってほしい。





写真下の **二次元バーコード** で  
質問の録画映像をご覧ください

■個人質問

## 玄武洞公園のバリアフリー化は？

**答** 重要な課題であると認識し今後も検討する

**問** 組織改編にあたり、観光政策課と豊岡観光イノベーション（TII）との職務の分掌はどうか  
**答** 観光政策課は、主に観光政策の企画、調整、玄武洞公園や泉源などの施設管理や、山陰海岸ジオパーク推進協議会などの広域観光団体との連携を担う。TIIは、国内および海外の誘客推進、観光DXの推進、周遊促進などの実務を担い、互いに連携しながら観光施策を進めていく。



非常用階段を利用して、バリアフリー化の検討を！

**問** 昨年8月のリニューアルオープン以来、入園者と観覧収入が大幅に増加となった玄武洞公園だが、新城崎大橋開通と同時に右岸道路の交通量の増加が見込まれる中、バリアフリーの整備は急務ではないか  
**答** 自然公園の姿を大切にしつつ、どなたにも楽しんでいただける公園のあり方について、また安定財源かどうかを見極めていく。

### 情報提供に工夫を

#### 議員のひとこと

大阪・関西万博の影響や、山陰海岸ジオパークの存続のためにも今がチャンス！



**問** 防災行政無線を利用した市民への情報提供について、この度の組織改編を機に情報内容を所管する部長等が自身の声でお知らせするような工夫が必要ではないか  
**答** 大変参考になる提案をいただいた。どんな放送になるかわからないが努力していく。



芹澤 正志 議員  
豊義会



## 社協への財政的支援の必要性は

**答** 補助金の増額について検討していきたい

**問** 社会福祉協議会が介護保険収入の減収により将来的な経営難に陥ることが危惧されるが認識はどうか  
**答** 2013年度以降、赤字が続いており、事業所の統廃合やボーンラス支給額の見直しなど経営改善、構造改革に取り組まれている。地域福祉の推進のために不可欠な存在であり、非常に厳しい財政状況ではあるが、今後補助金の増額について検討していきたい。

#### 議員のひとこと

市と社協が車の両輪となって持続可能な地域福祉の推進に取り組んでいけるよう工夫が必要。



**問** 野での活用が期待できる施設だが、現状と課題、今後の展望はどうか  
**答** 重要な観光施設としての役割を担うが、来館者数は回復しておらず、情報発信の強化や館内展示等の工夫を行っていく。郷公園のみならず、周辺地域の環境整備を進め、野生のコウノトリが常時観察できる風景を取り戻したい。

### 公共施設マネジメント

**問** 廃校後の施設管理は教育委員会所管のままで十分な予算措置がなく、資産価値が下がるのでは  
**答** 学校跡地だけではなく、さまざまな施設を公共施設マネジメント推進室や財政課ですべて管理することは難しい。

**問** 廃校後の活用策を考へながら学校統廃合に向かうことはできないのか  
**答** 今の方針では廃校が決定した後に活用策を検討している。廃校決定の前に跡地活用策の検討を進めることは難しいと考えている。

#### 議員のひとこと

地域の中心とも言える学校施設。廃校後の利活用策の議論は重要。



適正管理と利活用が望まれる旧港西小学校



小森 弘詞 議員  
豊義会





前野 文孝 議員  
会派おおぞら



## 地域の医師の高齢化に備えるべき

**答** 先手先手が打てるよう研究したいと思う

### 人口減少対策

**問** 豊岡市の人口減少が止まらず、市の活力が失われる。最も大切なのは若者が再び帰ってくることに。このための地方創生、魅力ある豊岡市の確立が大切。しかし、来年度の予算において地方創生に力強さがないかどうか

**答** 影響が出ないような対応をされたいと考える。  
**問** 特定非営利活動法人但馬を結んで育つ会が但馬全域での医療と福祉の役割分担と連携の実現を模索されている。このような議論についてどう考えるか

**答** 民間診療所の医師の高齢化が進んでいて、地域の開業医の方が急激に減ることに危機感を持っているかどうか  
**答** 検討課題に差し加えた認識している。

### 教育

**問** 活動を注視している段階。市として関わり方を整理する必要がある。

**問** 部活の地域移行の問題からも、早く中学校統合を行うべきでは

**答** 早い再編を求める声があれば調整したい。

### 地域医療

**問** 日高医療センター有床診療所化の素案について医療体制への影響は

**問** 前市長はハードなスケジュールの中、豊岡市内の小・中学校、高校のすべてで出前講座をしていた。出前講座を復活してはどうか  
**答** その方向で考える。



医師不足は公立豊岡病院組合だけの問題ではない

**問** 通学バスの路線バス利用で、静修地区の道場バス停にはたくさんの子どもたちが集まるが、非常に狭い歩道。車の水はねを受ける。市で整備すべきでは  
**答** 既存の補助制度により支援をしたい。

## 広域農道を県道化し財政の軽減を

**答** 県道化後の市道増加も含めて総合的に検討

### 道路政策の推進

**問** 新文化会館建設を契機に、閉塞した地域の塩津・大磯・立野を結ぶ道路計画を進めてはどうか  
**答** 新文化会館への南方面からの進入ルートは、現道で可能と考えている。ただし、歩道のバリアフリー化については、検討したい。



円山川に架かる広域農道橋「夢川大橋」

する。

### 農業施策の推進

**問** 遊休農地解消への支援策はあるのか  
**答** 解消の特効薬はなく、国・県の制度を活用し、地道に着実に市としてできる対策を行う。

**問** 肥料価格が高騰する中、国は下水道汚泥肥料拡大に向けた官民検討会をスタートさせた。市は、



浅田 徹 議員  
豊義会



### 議員のひとこと

農業離れや農地の荒廃は、米価の低迷が原因だ。ここを根本的に見直さないと米作りの明日はない。



## 陳情

陳情第1号 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書

審議結果 賛成少数で不採択



提出者

但馬労働組合総連合

議長 綿中義人

### 要旨

物価の高騰は所得の少ない人ほど影響が大きく、弱い立場の労働者の生活破綻が深刻だ。日本の賃金の引き上げは2020年に加重平均で1円、直近2年間で3%しか引き上げられていない。最低賃金は東京都の1072円と兵庫県では112円もの格差があり、最低の853円の地方は10県にのぼり、生活できない。最低賃金の地域格差をなくして大幅に引き上げ、それを実行させるために中小企業支援策の拡充を実現させるよう、意見書を国に提出するよう陳情する。

記

- 1 ワーキング・プアをなくすため最低賃金を1500円以上に引き上げること
- 2 全国一律最低賃金制度の確立など、地域間格差を縮小する施策を進めること
- 3 中小企業支援策を拡充すること。中小企業と労働者の社会保険料負担や税の減免制度を実現すること

### 【建設経済委員長報告の要旨】

不採択の立場から「非正規雇用やフリーランスの方などの救済につながり、重点事項として取り組む必要がある」と考えるが、一方で物価高騰などにより経営に苦しむ中小企業があるのも事実である。地域の実情や経営状態に関係なく、最低賃金を全国一律で引き上げることは、目先のことを考えると収入の安定につながら

るが、中小企業の経営を圧迫し、結果的に雇用先の減少につながり、さらなる格差を広げる可能性がある。賃金の見直しは、各事業主の経営判断で行うことが妥当だと考える。」との意見が出された。

一方、採択の立場から「第一は、最低賃金の引き上げは多くの非正規労働者を支援するためにとても重要であること。第二は、賃金を上げることのできない中小企業について、国の支援策拡充を求めていることである。この陳情の3項目は中小企業への直接支援を求めている。」との意見が出された。

### 【本会議での採決】

賛成少数で不採択となった。

陳情第2号 公立豊岡病院日高医療センターの在り方についての陳情書

文教民生委員会審査結果 継続審査



提出者

西垣 栄ほか

### 要旨

- 1 公立豊岡病院組合を構成する豊岡市の議会が市民の意思に基づいて日高医療センター（病院）の診療所化を認めないこと

- 2 厚生労働省が日高・出石医療センター（病院）を「再編縮小対象」に指定公表している。議会が政府にこの措置の撤回を求めること

- 3 2016年に日高医療センター（病院）を「診療所化」する計画が出された時、「日高医療センターを守れ」の署名が提出され、「病床数の縮小と入院機能維持」と計画が変更された。これを議会が尊重すべきである

- 4 コロナ禍による医療ひっ迫、地域社会の高齢化・小家族化の中で、日高・出石医療センターの再編縮小はすべきでない

### 【継続審査理由】

「日高医療センターのあり方について、公立豊岡病院組合議会議員への素案の説明があったが、本市に対しては正式な説明がなく、市民への説明会もこれからである。また、厚生労働省の再編縮小については、豊岡病院組合が地域の医療機関と協議しながら適切な医療を提供するとされている。以上のことから適否を決定する段階ではない。」という継続審査の動議が出された。採決の結果、賛成多数により動議は可決した。



### 【訃報】

去る3月29日、田原宏二議員が逝去されました。

田原議員は、総務委員会、議会広報広聴特別委員会、文教民生委員会、交通網問題対策等調査特別委員会委員、北但行政事務組合議会議員（監査委員）等を歴任され市政の発展にご尽力されました。

ここに故人の功績をしのび、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

# その後どうなった?!



## 12月定例会の委員会審査における委員会意見と回答

### ☞ 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

定年延長は時代の流れではあるが、一方では新規採用が抑制される。役職定年で職員のモチベーションが下がらないよう対策を講じるとともに、新陳代謝による組織の活性化についても十分に配慮されたい。(総務委員会)

☞ 定年が伸びた職員を配置する際には、上司部下の逆転が起こらないよう可能な範囲で配慮するとともに、これまで培ってきた経験を活かせるような職場に配置できるよう検討したい。

また、定年引上げ期間中は定年退職者が2年に1回しか発生しないことになるが、複数年の退職者数を平準化して採用を行うなど、毎年度新規採用が行えるよう配慮したい。(人事課)

### ☞ マイナンバーカードの取得

近隣市町では高い交付率となっている。情報漏洩に対する信頼性や行政手続きの簡素化による利便性などを周知し、取得推進に努められたい。(予算決算委員会)

☞ 本市におけるマイナンバーカードの取得率は、1月15日現在で73.82%であり、全国平均(73.77%)を上回った。カードを利用した行政手続きの利便性や情報漏洩等に対する安全性などについては、積極的に広報・周知を図っている。(DX・行財政改革推進課)

マイナンバーカード取得率(3月31日現在)  
豊岡市83.96% 全国平均84.22%  
(兵庫県提供「市町別マイナンバーカードの申請・交付状況について」より)



### ☞ 出産・子育て応援交付金

国の経済対策に盛り込まれた事業であり、経済的支援について今年度は現金給付も排除しないとされているが、来年度以降も事業が継続的に実施される見込みから、そこを見据えた制度設計をはかられたい。伴走型相談支援においては、妊婦との面談が2回から3回に増えることが考えられ、保健師等の負担を考慮し人員増員も検討されたい。

一方、経済的支援の内容については、今後しっかり現場の子育て世帯の意見を取り入れ、現物支給を含む紙クーポン券や電子クーポンなど、市独自のサービスを作るよう努められたい。このことが子育て世帯を応援する施策につながり、市の妊娠・子育てサービスの充実や新たな雇用を生む機会となることから、実現に向け積極的に取り組まれたい。(予算決算委員会)

☞ 出産・子育て応援交付金については、できるだけ早く対応するため現金給付を選択したが、今後は対象者の意見も聞きながら現行のあり方の継続も含めて検討していきたい。

伴走型相談支援については、現在も妊婦等からの希望に応じて複数回面談を行っているが、今回の事業により会計年度任用職員の人件費にも補助が出ることから、人員の増を検討していきたい。

今後事業を実施していく中で、対象者からの意見も聞き、実施できるサービスがあるか検討していきたい。

(健康増進課)

## 1月臨時会の委員会審査における委員会意見と回答



### ☞ 豊岡市事務分掌条例等の一部を改正する条例

基本構想、市政経営方針の一層の推進を図るため、部を再編する豊岡市事務分掌条例等の一部を改正する条例制定議案において、例えば、コミュニティ振興課の廃止による地域コミュニティ施策など関連施策の停滞や後退が懸念され、市民の不安が残る。

市民生活における手続きおよび申請に混乱が生じないように、部署間の連携をしっかりと意識し、より便利にサービスが向上するように最大限の努力を期待する。

(総務委員会)

☞ 合併後初の大きな組織改編であり、市民の不安もあることから、十分な周知を行い、組織としての引継ぎもしっかりと行っていく。

コミュニティ施策については、くらし創造部に地域づくり課コミュニティ振興係を配置し、引き続き事務を所掌する。また、同課内に人権・多文化共生係、移住定住・若者係を配置し、コミュニティ組織と共に一体的なまちづくりを推進していく。

今回の組織改編の視点の一つに市民の利便性向上を掲げている。DX推進による窓口業務の見直しを行い、本年7月から市民部に窓口サービス課を新設するが、市民に混乱が生じないように、十分な準備と窓口対応を行うよう努める。

(政策調整課)

# 意見交換会をしませんか？

皆さんの声を聴かせてください！

＝市議会議員（委員会）と意見交換をする団体を募集します＝

- ◆対象／市内の各種団体、グループ
- ◆内容／団体等の悩み、議会への要望など
- ◆方法／団体等から出されたテーマについて意見交換（90分間程度）
- ◆開催時期および会場／申し込み受付後に、個別に議会スケジュール等と調整
- ◆申込方法／次の事項を記入の上、郵送、ファクスまたはメールで申し込んでください。
  - ①団体等の名称、所在地、活動内容、参加人数、代表者、連絡先（氏名、電話番号）
  - ②希望される開催時期、会場
  - ③意見交換のテーマ

◆申込期限／6月12日（月）

◆申込み・問合せ／議会事務局 TEL 23-1119 FAX 24-8041  
E-mail gikai@city.toyooka.lg.jp

◆その他／申し込み多数の場合は、議会日程などの都合によりお断り  
する場合があります。ご了承ください。



意見交換会のようす

## 委員会の委員・所管事項

◎委員長 ○副委員長

|           | 総務委員会                                                                                                                                                                                                                                                         | 文教民生委員会                                                                                                                                                                                                     | 建設経済委員会                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委<br>員    | ◎清水 寛 ○芦田 竹彦<br>荒木慎太郎 木谷 敏勝<br>村岡 峰男 森垣 康平<br>義本みどり                                                                                                                                                                                                           | ◎岡本 昭治 ○米田 達也<br>石田 清 上田 伴子<br>小森 弘詞 竹中 理<br>西田 真                                                                                                                                                           | ◎田中藤一郎 ○芹澤 正志<br>浅田 徹 太田 智博<br>須山 泰一 前田 敦司<br>前野 文孝 松井 正志                                                                                                                                                                                                           |
| 委員会重点調査事項 | <ul style="list-style-type: none"><li>・基本構想と市政運営</li><li>・地方創生施策の推進</li><li>・移住定住・人口減少対策</li><li>・地方財政及び行財政改革</li><li>・公共施設マネジメント</li><li>・自治体DXの課題と推進</li><li>・消防行政の推進</li><li>・地域コミュニティの推進</li><li>・ジェンダーギャップ解消の推進</li><li>・新型コロナウイルス対策に係る予算編成・執行</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・福祉等の充実</li><li>・医療の確保</li><li>・環境衛生</li><li>・交通安全・防犯対策</li><li>・教育をめぐる諸問題</li><li>・子ども・子育て支援</li><li>・文化財の保護と伝統文化の継承</li><li>・生涯学習</li><li>・新型コロナウイルス感染症対策</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・環境経済戦略の推進</li><li>・農林水産業・商工・観光・特産振興等経済支援、地域活性化施策の推進</li><li>・有害鳥獣対策の推進</li><li>・地域内幹線道路の整備促進</li><li>・都市計画マスタープラン</li><li>・公営住宅のあり方</li><li>・下水道事業計画及び地域水道ビジョンの推進</li><li>・専門職大学と演劇のまち</li><li>・新型コロナウイルスに係る地域経済対策</li></ul> |



目高消防団消防初出式 (4月16日)



2023たんとうチューリップまつり

## 6月定例会の日程(予定)

|                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| 開 会                       | 6月2日(金)             |
| 一般質問                      | 6月12日(月)～15日(木)     |
| 常任委員会審査<br>(総務・文教民生・建設経済) | 6月19日(月)9時30分～      |
| 常任委員会審査(予算決算)             | 6月15日(木)※1 26日(月)※2 |
| 特別委員会審査                   | 6月26日(月)9時30分～      |
| 閉 会                       | 6月28日(水)            |

※1 一般質問終了後に開催

※2 13時～

・本会議は9時30分から市の議場で開催します。

【傍聴について】 一時保育(無料)もありますので、一時保育利用希望者は1週間前までにお申し込みください。また、豊岡市議会インターネット中継によりパソコン、スマートフォンから審議のようすを生中継でご覧いただけます。

■問合せ/豊岡市議会事務局  
☎ 0796-23-1119

## 議会だよりのとじ穴をなくしました

経費の節減のため、議会だよりのとじ穴をなくしました。

とじ穴を利用して保存されていた皆さんには申し訳ありませんが、ご理解をお願いします。

### 議会広報広聴特別委員会

|      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 前野 文孝  |
| 副委員長 | 石田 清   |
| 委員   | 荒木 慎太郎 |
| 委員   | 芦田 竹彦  |
| 委員   | 芹澤 正志  |
| 委員   | 西田 真   |
| 委員   | 村岡 峰男  |
| 委員   | 森垣 康平  |

▼議会だよりの各ページには、議員の「思い」が詰まっています。一人でも多くの方に読んでいただける読み応えのある議会だよりが作成できるよう努めています。

▼WBC(ワールドベースボールクラシック)で日本代表が14年ぶりに世界一をとり、非常に大きな反響がありました。一方、豊岡市では4年ぶりに出石で初午が開催され、コロナ前の活気を取り戻しつつあります。

豊岡市議会もこの波に乗って市政繁栄のために頑張って行かなければと思います。

(あらき しんたろう)

▼4月1日から道路交通法が改正され、自転車のヘルメット着用が努力義務となりました。乗車中に事故に遭うと、非着用時の致死率は約3倍高いとのこと。す。「かっこ悪い」との声がありますが、命を守るため着用を!

▼こども家庭庁が発足しました。市もこども未来部を創設しました。少子化対策や子育て支援など「子どもの幸せを最優先する社会の実現」を目指したいものです。

(あしだ たけひこ)